

アクションプラン枠組み案

■アクションプランの枠組み

- 1) 前述したように、アクションプランは管理計画と対応させて、下記の事項について具体的な内容、実施主体、実施スケジュールを記述する。

項目	内容	備考
項目① 島毎の生態系保全 (既侵入外来種対策、固有種・希少種保全等)	☆賀島	・「基本計画」に基づき、関係行政機関では、「当面重点的に実施する外来種対策の取組状況一覧」【本日資料3-1】を作成してきた。これをベースに再編集する。
	☆北ノ島、媒島、嫁島	
	★弟島【参考資料3に例示】	
	☆兄島	
	☆父島	
	☆南島、西島、東島	
	☆母島	
	☆向、姉、妹、姪、平	
項目② 新たな外来種の侵入予防措置	☆北硫黄、南硫黄	・これまではほとんど検討がなされていなかったが、昨年度から環境省が調査を開始。 ・ワーキンググループによる検討が必要。
	☆候補地外の地域	

■項目①：これまでの検討経過を活かして、アクションプランへと展開。

- 1) これまでも「当面重点的に実施する外来種対策の取組状況一覧」として、関係行政機関で実施スケジュールを作成し、科学委員会等に提示してきた。
- 2) 今回のアクションプランでは、これまで外来種ごとに整理してきたものを、管理計画に対応させて島ごとに編集し直すとともに、固有種等も含めた生態系保全へと内容を拡充するとともに、H20年以降についても段階的・戦略的なスケジュールを立てていくことが必要。

◇これまでの検討経過「当面重点的に実施する外来種対策の取組状況一覧」【本日資料3-1】

外来種ごと	H18年度	H19年度	H20以降
	結果	計画	予定案



◇アクションプラン（推薦書提出時）への展開

島ごと	H18以前	H19年度	H20年度	H21年度 (提出)	H22年度 (視察)	H23年度 (登録)	H23年度
	結果（取組実績）					対策の事業計画	

■項目②：新たな外来種予防措置については、新規にアクションプランを検討。